

2020.5

vol. **56**
春号

ろうさい かわら版



特集

- ◆ 緩和ケアはまだ早いとお思っている患者さんと家族の方々へ P2・3
- ◆ 地域包括ケア病棟のご案内 P4・5
- ◆ 認定看護師
緩和ケア認定看護師とは P6
- ◆ 新任先生からのあいさつ P7
- ◆ 外来診療科担当医師一覧 P8



釧路ろうさい病院の理念

最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

基本方針

1. 安全で質の高い医療を実践します。
2. 患者さんの権利を尊重し、十分な説明と同意に基づく医療を実践します。
3. 透明性の高い医療を実践します。
4. 地域住民と勤労者の健康づくりのために、予防医療を実践します。

臨床倫理方針

1. 患者さんの人権を守ります。
2. 患者さんの自己決定権を尊重します。
3. 生命倫理に関する法律及びガイドラインを遵守し診療を行います。
4. 患者さんの信条や生命の尊厳に関する問題については審議を行い、治療方針を決定します。
5. 患者さんのプライバシーを遵守し、個人情報の保護を徹底します。

緩和ケアをもっと身近に、
地域に根づかせたい。



「緩和ケアチーム定期カンファレンス風景」

特集

緩和ケアはまだ早いとお思いに なっている患者さんと家族の方々へ

緩和ケア内科 部長

おだ こうじ

小田 浩之

患者の「生きる」を支える

私は、がん患者の「生きる」を支えるのが緩和ケアだと思っています。

「生きる」というのは、死ぬまで時間がただ過ぎてゆくことではありません。がん治療を受けて病気を治そうと努力することは「生きる」ことだと思います。がん治療を受けながら、仕事をしたり家事をこなしたり、大切な人たちと大事な時間を過ごすことも「生きる」ことだと思います。そして、自分の命が限りあると感じる中で、どうしても果たしておきたい何かを追い求めることももちろん「生きる」ことだ

と思います。

ここで大事なものは、がんと診断されたとき、それが治癒するものであろうとなかろうと、そのあとには「生きる」ことのできる時間があるということ、そして「生きる」ことができるかどうかは本人の気持ちや行動によって決まり、それには周りの方々や医療機関のスタッフの支えが重要だということです。

緩和ケアは「いつでも」

がんと診断され、治療の真っ只中にいる患者さんの中には「緩和は私にはまだ早い、縁起でもない」と感じておられる方も多いようです。

しかし緩和ケアは、治療の手立てがなくなって

からではなく、早くから一場合によってはがんと診断されたその時から一始めた方がよいものとされています。国は2007年の「がん対策基本法」施行時から「治療の初期段階からの緩和ケアの実施」を重点施策の一つとして掲げています。

また、2010年には米国の学者が、早期から緩和ケアを受けることでがん患者の生存期間が延長する可能性があるとのセンセーショナルな報告を行いました。現在、全国のがん治療の現場で「早期からの緩和ケア」は標準化しつつあります。

当院の取り組み

痛みは我慢するもの、病気になって気持ちが落ち込むのは当たり前、そういう昔気質の「やせ我慢」をなさる患者さんの気持ちがわからないではありません。ただ、がんと診断された後の人生をそんな風に早合点する前に、少し当院の緩和ケアの取り組みにも目を向けていただければと思います。

まず当院では、体や気持ちのつらさへの治療に、体に優しい「21世紀の治療薬」を次々と採用しています。特に痛みに対しては、WHOがん疼痛対策ガイドライン等に基づき医療用麻薬のほか放射線治療なども駆使し、抗癌剤治療等を行う上でも効果を上げています。

次に当院では、多くの医療スタッフが緩和ケアに関する専門的な教育を受けています。厚生労働省通達に基づく「緩和ケア研修会」を毎年開催し、がん治療に携わる医師は9割強が受講を終えています。研修会では、薬物の使用等のほか患者さんとのコミュニケーションスキルなども学び、がん治療の途上で生じる諸症状の改善にも取り組めるようにカリキュラムが組まれています。

そして当院では、緩和ケアの専門集団「緩和ケアチーム」が設置され、患者さんや家族の希望

があれば、いつでも主治医と一緒に治療に当たっています。もちろん、主治医と常に意思疎通を図っているので、緩和ケアががん治療の障害になることはありません。

緩和ケアを地域に根づかせるために

誰もがもっと緩和ケアを身近に感じるようになるためには、地域に広く緩和ケアを普及することが必要だと考えています。

このため当院では毎年秋に市民公開講座を開催し、市民の方々への普及啓発に努めてきたほか、医療機関や町内会・サークルなどの要請に応じて緩和ケアの情報提供を行なう「無料出前講座」を用意しています。

たとえば、がんと診断されて治療方法の選択を突然迫られる一こんな状況下で今後どうやって「生きる」かを考えるのはとても難しいことです。

そこで「無料出前講座」では「人生会議」についてもお話をいたします。

また当院は勤労者医療を標榜する病院ですから、治療と就労の両立に関するご依頼があれば積極的に対応いたします。

新型コロナウイルス騒ぎが峠を越した後、もしお話をさせていただける機会がありましたら、ぜひご連絡いただきたいと思っています。

「がんは、万が一じゃなく二分の一。」日本対がん協会の作成したこのキャッチフレーズは、テレビで全国に放映され話題となりました。正確に言えば、一生のうちでがんと診断される確率は男性が62%、女性が47%だとされ、すなわち、がんが身近な問題と感じることは誰の身にも起こりうることです。その際に、できれば緩和ケアを先入観なくお考えいただき、患者や家族として「生きる」ことに役立てていただければと思っています。

地域包括ケア病棟のご案内

当院では、患者さんが在宅や施設等への復帰に向けた支援を行う

「地域包括ケア病棟」を開設しており、50床体制(8階西病棟)で運用しています。



地域包括ケア 8階西病棟



地域包括ケア病棟とは？

安心して退院していただけるようサポートします。

「地域包括ケア病棟」とは入院治療が終了した後、病状が安定した患者さんに対して、在宅や介護施設への復帰支援に向けて、リハビリや退院支援などを行い、安心して退院していただけることを目的とした在宅復帰支援のための病棟です。

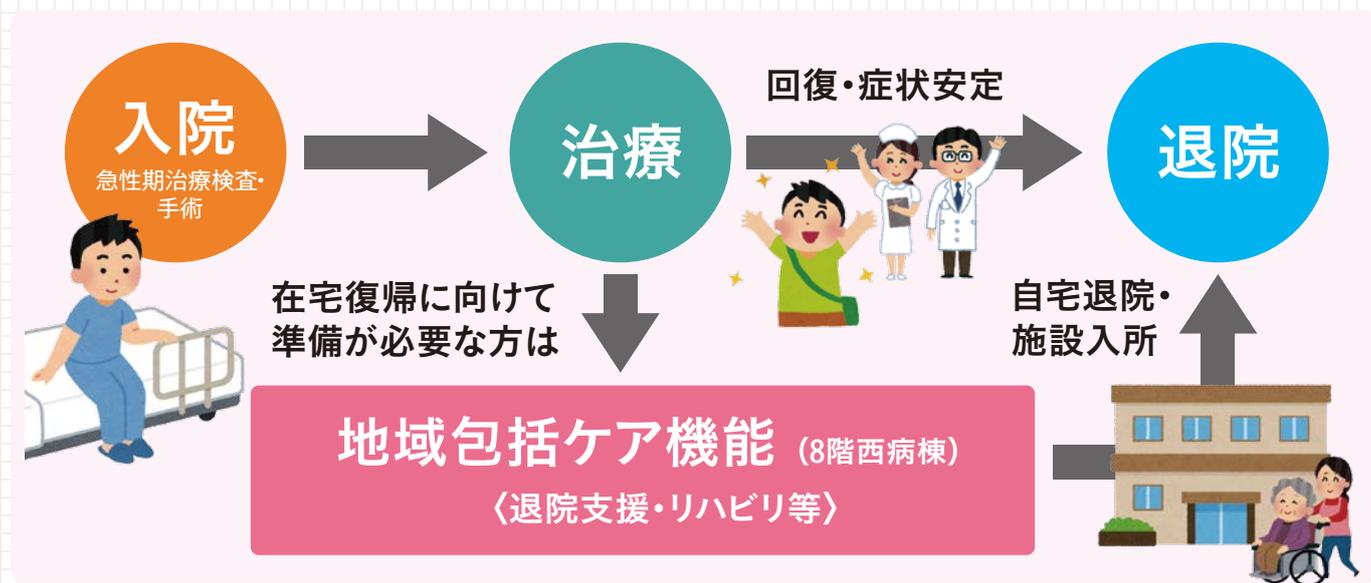
本来は、一般病棟で病状が安定すると早期に退院していただくこととなっておりますが、在宅や介護施設等での療養に不安を抱え十分な退院準備が出来ないまま退院となる場合があります。そのような在宅療養に不安がある患者さんや、もう少しのリハビリ延長で社会復帰が可能となる患者さんのために、「地域包括ケア病棟」を準備して安心して在宅療養が出来るよう支援します。

医師、看護師、リハビリテーション技士、医療ソーシャルワーカーの関係職種はもちろんのこと、地域の訪問看護師やケアマ

ネージャーと連携しながら、患者さんの退院支援、退院後のケアについてサポートさせていただきます。



多職種によるカンファレンス



どのような方が対象となりますか？

- 入院治療により症状は安定しているが、もう少し経過観察やリハビリテーションが必要な方
- ご自宅での療養に向けて準備が必要な方(日常生活に不安を感じ、様子を見ながら退院の準備を進めたい方)
- 居宅系介護施設への入所準備中の方



入院費については？

- 入院包括ケア病棟に入院された場合は、入院費の計算方法が一般病棟とは異なり、「地域包括ケア病棟入院料」を算定します。
- 入院費は定額で、入院基本料・リハビリテーション料・投薬料・注射料・処置料・検査料・画像診断料などの費用が含まれています。
- 治療の内容によっては、一般病棟より自己負担額が増額する場合がありますが、月の医療費の負担条件が定められていますので、一般病棟の場合とご負担いただく上限額は変わりません。(75歳以上の方の場合、ほぼ増額はありませぬ)

入院に対する留意点

- 地域包括ケア病棟での入院期間は、患者さんの状態に応じて調整いたしますが、60日を限度としております。
- 入院日数が60日を超えることが予想される場合には、他院、他施設での医療や療養に移行することがあります。
- 一般的な血液検査、レントゲン検査、投薬治療等は可能ですが、高額な医薬品の投与や特殊な病状の変化により主治医が集中的な治療が必要と判断すれば、一般病棟に転棟(お部屋の移動)していただく場合があります。



治療室



治療器

<ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください>

医療関係者の方へ

釧路労災病院「ろうさい・カフェ」を開催しました。

令和2年2月4日(火) 当院講堂において「ろうさい・カフェ」を開催しました。「ろうさい・カフェ」では、介護施設関係者の方々と「顔の見える関係づくり」を目的として、当院の地域包括ケア病棟について紹介させていただきました。ご出席いただきました皆様、貴重なお時間ありがとうございました。今後も開催する予定でおりますので、多数の方の参加をお待ちしております。



緩和ケア認定
看護師

かんだ

神田 みゆき

緩和ケア認定 看護師とは？

「緩和ケア」という言葉に、どのようなイメージを持っていますか？「がんの治療ができなくなった方への医療」「がんの終末期に受けるもの」と思っている方も、まだまだ多いようです。緩和ケアは、がん治療の初期段階から、がん治療と一緒に受けるケアです。緩和ケア認定看護師は、がんなどの生命を脅かす病をもつ患者さんとそのご家族に対して、身体や心の苦痛をやわらげ、自分らしい生活を送れるようにするためのケアを、医師や薬剤師、理学療法士、作業療法士など多職種と連携して行っています。

がんは日本人の死因で最も多い病気です。現在、3人に1人ががんで亡くなっており、がんは身近な病気になりました。あなたの大切な方も、がんで悩んでいるかもしれません。がん患者さんは、がん自体の症状のほかに、痛み、だるさなどのさまざまな身体的な症状や、落ち込み、悲しみなどの精神的な苦痛、せまりくる「死」への恐怖、自分の「人生」に対する問いなどを経験します。



緩和ケアで行われる医療やケアはさまざまです。自分の病気を知り、治療法の選択を助けるための援助、

痛みや痛み以外のさまざまな症状を取り除くケア、日常生活を取り戻すために、食事を楽しむケア、苦痛や不快感を最低限にするための排泄のケア、夜にぐっすり眠れるようにするケア、好きな姿勢をとったり、自然な体位や寝返りをうつケア、からだをきれいに保つケア、患者さんにとって心地良い環境を提供するケアを行います。また、ご家族へのケアを行ったり、ご自宅でも緩和ケアを受けられるように調整を行ったりしています。

現在、当院に緩和ケア認定看護師は2名在籍しています。緩和ケア病床での緩和ケアを中心に行っていますが、外来でがんの告知や治療方針を決定する際に同席し、患者さんやご家族への支援も行っています。また、地域の緩和ケアの質の向上のために、医療者向けの緩和ケア研修会や、地域住民に対する緩和ケア市民公開講座への協力もしています。



痛みだけではなく、痛み以外の不快な症状のために、仕事ができなくなったり、気分が憂鬱になり、どうしてこんな目にあうのか、という気持ちが起こることもあります。「こんなことは相談しても仕方がない」と思わず、どんなことでも伝えてください。緩和ケアには、それぞれの症状にあった適切な治療やケアがあります。一人で抱え込まず、ご相談ください。一緒に考え、納得できる選択をするために支援していきたいと思っています。



内科
重松 明男 (シゲマツ アキオ)
よろしくお願いします。



内科
澤田 憲太郎 (サワダ ケンタロウ)
がん薬物療法専門医として、故郷の
釧路に戻って参りました。すべての患
者さんに安心できる医療を提供できる
よう、最善を尽くします。



内科
石川 麻倫 (イシカワ マリン)
内視鏡業務を中心に釧路労災病院
内科の一員として、精一杯頑張りたい
と思います。



内科
横山 慶人 (ヨコヤマ ケイト)
多くの患者さんに良質な医療を提供
できるようがんばります。



内科
横山 大輔 (ヨコヤマ ダイスケ)
皆さんの安心のため、精一杯努力し
ていきます。よろしくお願い致します。



内科
横山 達也 (ヨコヤマ タツヤ)
地域の皆様のお役に立てるように精
一杯頑張っています。



内科
田中 崇倫 (タナカ タカツグ)
未熟ではありますが、精一杯尽力致し
ます。よろしくお願い致します。



神経内科
野村 太一 (ノムラ タイチ)
少しでもお役に立てよう頑張ります。



神経内科
岩見 昂亮 (イワミ コウスケ)
丁寧な診療を心がけております。



緩和ケア内科
佐々木 史 (ササキ フミ)
よろしくお願いします。



外科
中川 隆公 (ナカガワ タカヒト)
消化器外科、肝胆膵外科に力を入
れています。



外科
岡田 尚樹 (オカダ ナオキ)
地域の皆様のお役に立てますよう頑
張ります。



外科
浜田 卓巳 (ハマダ タクミ)
精一杯頑張ります。



整形外科
倉茂 秀星 (クラシゲ シュウセイ)
関節の痛み、ご相談ください。よろしく
お願いいたします。



整形外科
石井 智佳子 (イシイ チカコ)
女性の整形外科医はまだ少数です
が、女性ならではの視点を大切に、患
者さんのニーズに応えられるようがん
ばります。



整形外科
深田 翔太郎 (フカダ ショウタロウ)
道東地域の皆様のお役に立てよう
頑張ります。



整形外科
福島 瑛 (フクシマ アキラ)
フットワーク軽く、がんばります。



泌尿器科
大石 悠一郎 (オオishi ユウイチロウ)
よろしくお願いします。



泌尿器科
前田 啓介 (マエダ ケイスケ)
地域の皆様のお役に立てよう精一
杯頑張ります。よろしくお願いいたしま
す。



病理診断科
岡田 宏美 (オカダ ヒロミ)
正確で迅速な病理診断を行えるよう
努力したいと思います。



歯科口腔外科
渡邊 泰崇 (ワタナベ ヤスタカ)
よろしくお願いします。



臨床研修医
迫田 賢人 (サコダ ケント)
微力ながら、できるだけ多くのことを研
修中に学んでいこうと思うので、よろし
くお願いいたします。



臨床研修医
野島 慎吾 (ノジマ シンゴ)
地域の皆様のお役に立てるよう、
日々、努力して参ります。



臨床研修医
船橋 咲乃 (フナハシ サキノ)
研修医として至らないところも多いです
が、努力して多くのことを学びながら、医
師として大きく成長していきたいです。

医師の人事異動の お知らせ(退職)

- 【内科】
- ・原田 一顕
- ・安孫子 怜史
- ・江端 浩
- ・志藤 茜
- ・目野 晃光
- ・吉田 匠汰

- 【神経内科】
- ・佐藤 翔紀
- 【外科】
- ・村田 竜平
- ・海老沼 翔太

- 【整形外科】
- ・村中 祐介
- ・北原 圭太

- 【形成外科】
- ・池田 正起
- 【脳神経外科】
- ・坂本 王哉

- 【歯科口腔外科】
- ・藤井 ふみ

- 【臨床研修医】
- ・菅原 悠太郎
- ・山本 葉一

[退職16名]

外来診療科担当医師一覧表

科別診療体制		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	備考	
内科	午前	1診	小田 総一郎	横山 大輔	小田 総一郎	横山 達也	横山 慶人	栄養相談:毎週月～金曜日(9:50～17:00) 糖尿病教室:毎週木曜日(13:30～15:00) 腫瘍内科専門外来(予約制):澤田(月曜日午後) ※腫瘍内科専門外来の診療場所は4階化学療法センターとなります。 肝臓専門外来:月・木・金曜日 新患:2診
		2診	小田 寿	宮城島 拓人	宮城島 拓人	宮城島 拓人	小田 寿	
		3診	川岸 直樹	佐野 逸紀	佐野 逸紀	小田 寿	佐野 逸紀	
		4診	石川 麻倫	澤田 憲太郎	澤田 憲太郎	川岸 直樹	川岸 直樹	
		5診	吉河 歩	吉河 歩	石川 麻倫	澤田 憲太郎	石川 麻倫	
		6診	吉田 苑永	横山 達也	吉田 苑永	吉河 歩	横山 大輔	
		7診		押味 和夫	田中 崇倫		田中 崇倫	
		8診	重松 明男		横山 慶人	重松 明男	重松 明男	
神経内科	午前	1診	津坂 和文	津坂 和文	津坂 和文	津坂 和文	新患(8:15～11:00)津坂(火曜日)・野村(木曜日) 再来(予約制):津坂(月・水・木・金曜日)野村(火・水・金曜日) 在宅訪問診療:木曜日(午後)	
		2診		野村 太一	野村 太一	野村 太一		
		3診				岩見 昂亮		
循環器内科	午前	1診	鯨島 睦生 (予約)	鯨島 睦生 (予約)		鯨島 睦生 (予約)	外来診療のみ 鯨島八寿子(出張医)(火曜日12:30～14:30、木曜日13:00～15:00) 月・火・木・金(予約)※予約外は適時対応いたしますので、お問合せ下さい。 新患受付は午後13:00～15:00(月・金曜日新患予約制)	
		1診	鯨島 睦生 (予約)	鯨島 八寿子 (予約)		鯨島 八寿子 (予約)		
		2診						
外科	午前	1診	小笠原 和宏	高橋 弘昌	石川 隆壽	小笠原 和宏	手術日:月～金曜日 乳腺外来:火曜日13:00～電話予約で診察できます。 再診患者の予約日変更は、15:00～16:30まで電話にて受付	
		2診	小林 清二	交代制	石黒 友唯	小林 清二		岡田 尚樹
		3診	交代制	交代制	浜田 卓巳	中川 隆公		交代制
	午後		(振動病検診) *特殊外来	(乳房検診) *予約制				
整形外科	午前	1診	加藤 琢磨 (予約)	放生 憲博	放生 憲博	放生 憲博	脊椎外来:火・水・木曜日 関節外来:月・火・金曜日 手術日:月～金曜日 検査日:火・木曜日13:00～ 再診患者の予約日変更は、14:30～16:30まで電話にて受付可	
		2診	倉茂 秀星	加藤 琢磨	倉茂 秀星 (予約)	倉茂 秀星		深田 翔太郎
		3診	石井 智佳子	深田 翔太郎 (予約)	校條 祐輔	校條 祐輔		校條 祐輔 (予約)
		4診		福島 瑛		石井 智佳子 (予約)		
形成外科	午前	1診				出張医		
	午後	1診			手術	出張医		
脳神経外科	午前	1診	伊東 雅基		藤原 史明		手術日:火・木曜日 火・木曜日3診医師手術の為、診察を早く終了する場合も ございますので、ご了承下さい。紹介患者、救急患者に 適時対応いたしますので、お問合せ下さい。	
		2診	井須 豊彦	(予約)	井須 豊彦	(予約)		交代制
		3診	磯部 正則	磯部 正則	磯部 正則	磯部 正則		磯部 正則
泌尿器科	午前	1診	大石 悠一郎	佐々木 芳浩	佐々木 芳浩	佐々木 芳浩	血液透析:月～土曜日 手術日:月・水・木曜日 月～金曜日:新患・再来 予約制 ※救急の場合は、適時対応いたしますので、お問合せ下さい。	
		2診	前田 啓介	大石 悠一郎	前田 啓介	大石 悠一郎		前田 啓介
		3診	佐々木 芳浩 (手術)	前田 啓介 (検査・特診)	大石 悠一郎 (手術)	前田 啓介 (手術)		大石 悠一郎 (検査・特診)
婦人科	午前	1診					予約制:月3～4回 詳しくは医事課外来係お問合せ下さい。	
眼科	午前	1診	藤戸 達也	藤戸 達也	藤戸 達也	藤戸 達也	火・木曜日の午前受付は8:15～10:30	
	午後	1診	藤戸 達也	(手術)	藤戸 達也	(手術)		藤戸 達也
耳鼻咽喉科	午前	1診	3人で	3人で	3人で	3人で	3人=北南和彦・石井幸幸・市川晴之 水曜日:完全予約制 手術日:火・水・金曜日 睡眠時無呼吸(SAS)外来(予約制):金曜日(午後)	
		2診	交代制	交代制	交代制	交代制		
	午後	1診				交代制		(要予約)
リハビリテーション科		(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	担当:津坂 和文(神経内科部長)	
歯科 口腔外科	午前	1診			藤盛 真樹		完全予約制 交代制:藤盛 真樹、角 伸博、渡邊 泰崇、北川 健うち2名が外来担当 手術日:月・火・木曜日(午前)月・金曜日(午後) ※手術日でも外来診療を行っておりますが、 手術の内容によって休診の場合がございます。	
		2診	交代制	交代制	角 伸博	交代制		角 伸博
		3診			渡邊 泰崇			渡邊 泰崇
		4診	(予約)	(予約)	北川 健	(予約)		北川 健
	午後	1診		藤盛 真樹	藤盛 真樹	藤盛 真樹		交代制
		2診	交代制	角 伸博	角 伸博	角 伸博		
		3診		渡邊 泰崇	渡邊 泰崇	渡邊 泰崇		
放射線科	午前	1診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	1診 放射線治療外来 完全予約制	
		2診						
	午後	1診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)		(予約)
麻酔科	午前	1診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	予約制(紹介患者のみ)診療時間(8:15～8:45)	
消化器病センター	午前	女性外来	小笠原 和宏	宮城島 拓人	宮城島 拓人	小笠原 和宏	小田 寿	原則 紹介状持参下さい。
		禁煙外来			辻本 和代			
緩和ケア内科	午前		小田 浩之	小田 浩之	小田 浩之	小田 浩之	小田 浩之	予約制:月～金曜日9:00～15:00
	午後		小笠原 和宏	小田 浩之	小田 浩之	小笠原 和宏	小田 浩之	
精神科	午前	1診	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	予約制:月～金曜日 午前8:30～11:00(新患は紹介状が必要です) 午後13:30～15:00
	午後	1診	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	

※臨時の休診が生じる場合がございますので、詳しくは病院ホームページ又はお問合せ下さい。

編集 後記

世界中に感染が拡大した新型コロナウイルス。今年は夏季五輪が予定されておりましたが、延期を余儀なくされました。世界中が見えない敵の存在に悩まされ、前例のない事態にストレスを感じる今日。早い終息を願いたいものです。みんながんばれ!(編集長MH)



独立行政法人労働者健康安全機構

釧路ろうさい病院

〒085-8533 釧路市中園町13番23号

TEL/0154-22-7191(代表) FAX/0154-25-7308

地域医療連携総合センター

TEL/0154-32-3464(直通)

<http://www.kushiroh.johas.go.jp/>

くしろろうさいびょういん 検索

